

**東新潟火力発電所4-1号系列のガスタービン転用工事の竣工  
および出力変更（増出力）について**  
 ～熱効率の向上により燃料消費量およびCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現～

当社は、廃止した秋田火力発電所5号機および東新潟火力発電所5号機<sup>※</sup>で使用していたガスタービンについて、設備の有効活用を図るため、既設の東新潟火力発電所4-1号系列（新潟県北蒲原郡聖籠町）への転用工事を進めてまいりました。

（2018年2月28日、2018年10月1日、2019年3月18日お知らせ済み）

昨日、同工事が完了したことから、昨日より東新潟火力発電所4-1号系列の出力を変更（82.60万kW→87.79万kW：5.19万kWの増）し、運用を開始いたしました。

このたびのガスタービンの転用により熱効率が向上することで、転用前に比べて燃料消費量およびCO<sub>2</sub>排出量を削減することができるとともに、性能向上に伴い、再生可能エネルギーによる出力変動に対して、より柔軟に対応する運転が可能となり、再生可能エネルギーの普及拡大にもつながるものと考えております。

当社といたしましては、安全を最優先に、引き続き、電力の安定供給に努めてまいります。

○東新潟火力発電所4-1号系列の出力変更（増出力）の概要

	出力（万kW）	燃 料	出力変更年月	運転開始年月
4-1号系列	（変更前） 82.60	LNG	2020年 11月	1999年 7月
	↓ （変更後） 87.79			

以 上

※ 東日本大震災により、太平洋側に立地する火力発電所が甚大な被害を受けたことを踏まえ、早期に供給力を確保するために設置した電源（緊急設置電源）。秋田火力発電所5号機（秋田県秋田市）および東新潟火力発電所5号機（新潟県北蒲原郡聖籠町）ともに、2019年3月15日に廃止済み。

（2019年3月18日お知らせ済み）

（別紙）東新潟火力発電所およびガスタービン転用工事の概要